

NEWS RELEASE

氷点下でも凍らせずに鮮度を長持ち、おいしく解凍
三菱冷蔵庫「置けるスマート大容量」WX・JX シリーズ新商品発売のお知らせ

三菱電機株式会社は、冷蔵庫「置けるスマート大容量」シリーズの新商品として、ドリップ流出を抑制しながらおいしく解凍できる機能「氷点下ストッカーD（ディー）」を搭載した「WXシリーズ」を4機種と、「JXシリーズ」3機種の計7機種を8月26日から順次発売します。



新商品の特長

1. 「氷点下ストッカーD」搭載で、ドリップ流出を抑制しながらおいしく解凍 【WXシリーズ・JXシリーズ】

- ・業界初^{※1}、氷点下（約-3℃～0℃）でも凍らせずに^{※2}鮮度を長持ち^{※3}させる機能に、細かい温度制御を行いながら解凍する機能を追加した「氷点下ストッカーD」を搭載
- ・従来のチルド室での解凍に比べてドリップ流出を約75%抑制^{※4}して解凍時の食品のおいしさを維持

※1：国内家庭用冷凍冷蔵庫において。2015年7月3日時点（当社調べ）

※2：食品の種類や保存量、投入時の状態により凍る場合があります

※3：保存期間は食品の種類や投入時の鮮度状態により異なります

※4：MR-WX71Zにて氷点下ストッカーームは「氷点下保存・解凍モード」に設定。チルドは2013年度品MR-JX61Xの冷蔵室「中」設定。外気温25℃、牛もも肉150gを冷凍室で14日間保存し、各部屋で解凍後3日間保存時のドリップ量比較。氷点下ストッカーD約0.9g、チルド約3.6g

2. 本体幅65cm、奥行65cmで475Lの「置けるスマート大容量」【MR-WX48Z】

- ・独自のウレタン発泡技術と高性能の真空断熱材を搭載した、「薄型断熱構造 SMART CUBE（スマートキューブ）」を採用し、扉や外壁の薄型化と省エネ性を両立
- ・本体幅と奥行ともに65cmのコンパクトな本体寸法ながら、10年前の冷蔵庫^{※5}と比べて74L増量の475Lの大容量を実現
- ・475L（MR-WX48Z）の追加により、475Lから業界最大容量^{※6}の705L（MR-WX71Z）まで、幅広いラインアップを実現

※5：2005年度当社従来品MR-G40J（401L）幅685×高さ1,798×奥行644mmとの比較

※6：国内家庭用ノンフロン冷凍冷蔵庫において。2015年7月3日時点（当社調べ）

発売の概要

商品名	タイプ	ドア材	形名	定格内容積	希望小売価格	発売日	月産台数
三菱冷蔵庫 WXシリーズ	プレミアムタイプ 6ドアセンター開き	ガラス	MR-WX71Z	705L	オープン	8月26日	1,000台
			MR-WX61Z	605L		8月26日	2,000台
			MR-WX53Z	525L		8月26日	5,000台
			MR-WX48Z	475L		8月30日	4,000台
三菱冷蔵庫 JXシリーズ		鋼板	MR-JX61Z	605L		9月15日	2,000台
			MR-JX53Z	525L		9月15日	5,000台
	MR-JX48LZ		475L	9月30日	3,000台		

報道関係からの
お問い合わせ先

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号 TEL 03-3218-2333 FAX 03-3218-2431
三菱電機株式会社 広報部

発売の狙い

家事の半分以上を炊事や買い物に占めるなか、「食事は時間や手間をかけずに作りたい」「まとめ買いをしたい」等の要望が高まっています。また、こうした調理・買い物にかかる手間や時間の短縮を望む一方で、肉や魚の解凍に失敗してしまうといった不満を持つ方も多くいます。

そうした中、当社が 2014 年度に搭載した、氷点下でも凍らせずに肉や魚などの生鮮食品を長く保存できる「氷点下ストッカー」は、購入者の約 7 割から購入の重視ポイントとして選ばれるだけでなく、購入後も約 9 割の方にご満足いただいています。(図 1 参照)

さらに、買い替えサイクルにあたる 10 年前のセンター開きタイプ冷蔵庫の販売台数の約半数が本体奥行約 65cm であったことや、システムキッチンの奥行きも 65cm タイプがあることから、奥行コンパクトタイプの冷蔵庫への需要が高まりつつあります。

当社は今回、氷点下ストッカールームにドリップ流出を抑制しながらおいしく解凍できる「氷点下ストッカーD」を搭載し、新たに奥行 65cm で 475L の大容量を実現した奥行コンパクトタイプをラインアップに加えた「WX シリーズ」と「JX シリーズ」を発売します。

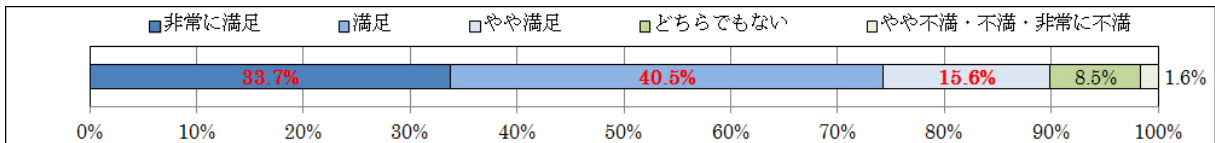


図 1 2014 年度 WX・JX シリーズ購入者 氷点下ストッカー満足度 (当社調べ、n=925)

特長の補足

1. 氷点下ストッカーD【新機能】



図 2 氷点下ストッカーD イメージ図

<保存>

- (1) 専用の風路と風量調整器、精度を向上させた温度センサーを搭載し、独自の気流制御で、温度変化を最小限にし、食品の内側と外側の温度差を抑えることで過冷却状態を作り出し、氷点下 (約 $-3^{\circ}\text{C}\sim 0^{\circ}\text{C}$) でも食品を凍らせない^{※2} 状態で保存。従来、チルドで約 4 日しか保存できなかった牛ひき肉や豚ロース肉を約 7 日間保存^{※7} できるなど、傷みやすい肉や魚の鮮度を長持ち^{※3} させます。
- (2) 冷蔵室より低温なため食品の変色を抑制でき、さらに食品を凍らせないため細胞破壊によるドリップの流出を防ぎ、栄養素を逃がさず食品のうまみをキープします。まとめ買いした食品を冷凍しなくても、おいしいまま長く保存できます。

<解凍>

- (1) 冷凍した肉や魚を氷点下ストッカールームに移して冷蔵庫のタッチパネル (タッチ de アシスト) で解凍モードに設定すれば、細かい温度調整を行いながら低温で解凍して解凍時のドリップの流出を約 75%^{※4} 抑制。食品のおいしさを維持する解凍が可能です。朝、食品を移しかえれば、夕飯時には調理できる状態まで解凍され、手早くおいしく調理できます。
- (2) 解凍開始から約 90 分^{※8} で包丁で切れる硬さまで解凍できます^{※9}。また、解凍した肉や魚を急な予定変更で使わなくなった場合でも、氷点下 (約 $-3^{\circ}\text{C}\sim 0^{\circ}\text{C}$) でキープするためそのまま保存しても鮮度が長持ちします。

※7: 生菌数、酸化等、総合的に判断。MR-WX71Z にて氷点下ストッカールームを「氷点下保存」に設定、チルドは 2013 年度品 MR-JX61X の冷蔵室「中」設定。外気温 25°C 、牛ひき肉の各部屋における生菌数 (単位 CFU/g) 初期値 6×10^4 に対し、氷点下ストッカーD 7 日: 2×10^6 、チルド 4 日: 3×10^6 。生菌数は一般的に 10^7 が初期腐敗とされています

※8: 冷凍 (-18°C) した 180g、厚さ 10mm の牛もも肉を約 -7°C にする時間

※9: 食品の種類や大きさ、凍り方により異なります

	2013年度品 MR-JX61X チルドで解凍	新商品 MR-WX71Z 氷点下ストッカー Dで解凍
ドリップ量 (牛もも肉 150g 解凍時)	ドリップ量 約3.6g 	ドリップ量 約0.9g 

ドリップ
流出
約75%^{※4}

図3 2013年度品 (MR-JX61X) と新商品 (MR-WX71Z) の解凍状態比較

2. 置けるスマート大容量

- (1) 「薄型断熱構造 SMART CUBE (スマートキューブ)」で、断熱性能を保ちながら扉や外壁の薄型化を実現。
- (2) 独自のウレタン発泡技術によってウレタン部分を薄くするとともに、断熱性能の高い真空断熱材を効率的に配置することで、設置幅や高さを抑えながら容量アップと高い省エネ性能を両立。

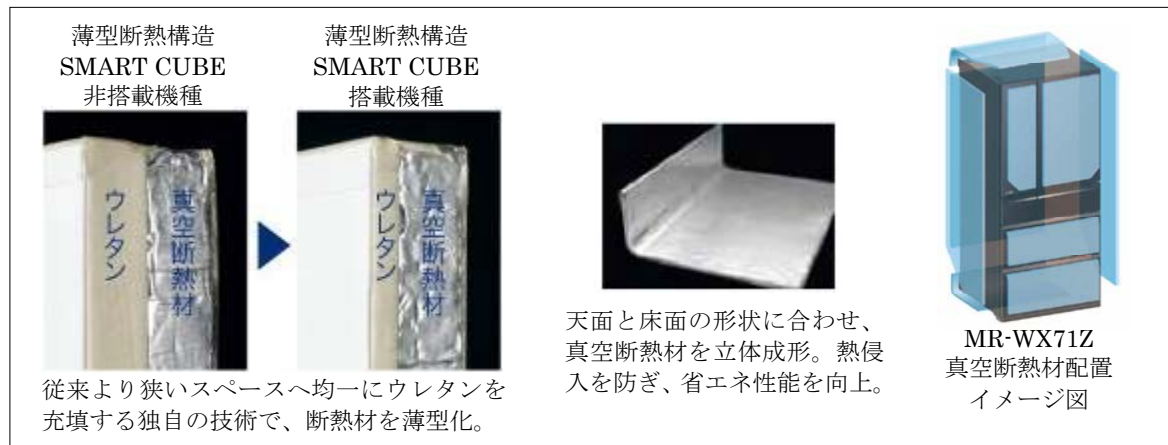


図4 薄型断熱構造 SMART CUBE

その他の特長

1. 切れちゃう瞬冷凍

- (1) 瞬冷凍室は、切れちゃう瞬冷凍に設定が可能。食品全体に一瞬で氷核を形成し均一に凍結する冷凍技術で、細胞破壊を抑え、解凍しても食感やうまみ成分を維持。
- (2) 約-7℃で凍らせる独自の技術で解凍の手間を省き、必要なときに必要な分だけ使えて食品のムダを抑制。
- (3) 食品を約2~3週間保存できるので、氷点下ストッカー (約7日間) や冷凍室 (1カ月以上) と使い分けることで、食品をよりおいしく便利に保存できます。



図5 切れちゃう瞬冷凍のイメージ

2. 新鮮野菜室（「うるおう野菜」モード）

冷蔵庫のタッチパネル（タッチ de アシスト）で「うるおう野菜」モードに設定すれば、低温環境（約 3℃～4℃）を安定的に維持。野菜の乾燥を抑えられるため、食品の新鮮さが長持ちします。



図 6 タッチ de アシスト イメージ

3. 湿度センサーによる省エネ【新機能】

従来は、外気センサーで室温を検知し、露付き防止ヒーターの運転率を制御していましたが、今回、外気センサーに加えて湿度センサーを搭載し、冷蔵庫の設置環境を温度と湿度の両方で見張ることで冬場などの低湿度時に無駄な発熱を抑制します。加えて、結露防止のために冷凍室周辺に埋設している露付き防止パイプへの冷媒の流し方も、湿度の低い時に冷媒バルブを切り替えて流路の径を細くすることで（図 7：A から B へ切替）冷媒量を通常より減らして庫内への熱侵入を抑えるだけでなく、圧縮機を効率的に運転することでさらなる省エネを実現します。

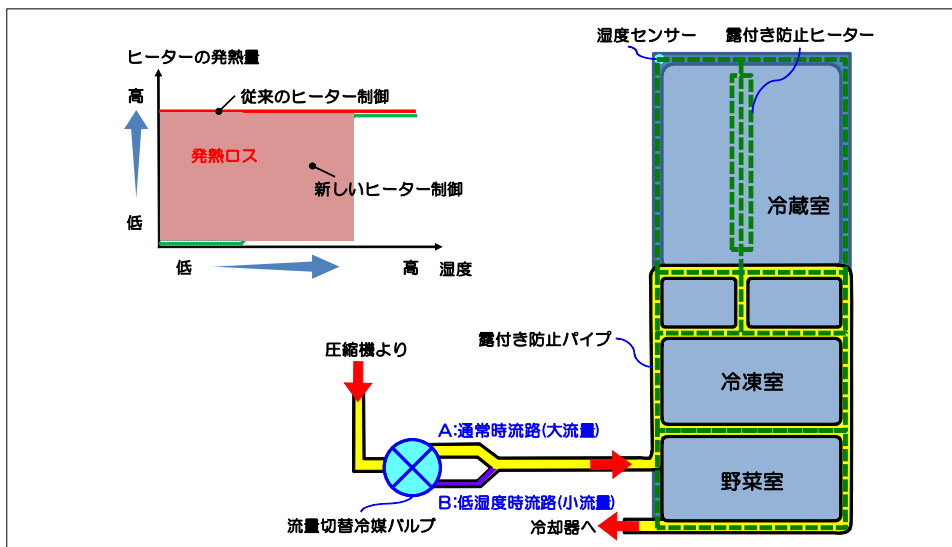


図 7 湿度センサーによる省エネ制御（イメージ図）

主な仕様

商品名		三菱冷蔵庫 WX シリーズ				
ドア材		ガラス				
形名		MR-WX71Z	MR-WX61Z	MR-WX53Z	MR-WX48Z	
定格内容積		705L	605L	525L	475L	
冷蔵室		379L	327L	283L	258L	
野菜室		134L	114L	98L	88L	
氷室		21L	21L	18L	17L	
瞬冷凍室		46L	40L	27L	26L	
冷凍室		125L	103L	99L	86L	
外形寸法 (横幅×高さ×奥行)		800×1,821 ×738mm	685×1,821 ×738mm	650×1,821 ×699mm	650×1,821 ×650mm	
機能	構造	薄型断熱構造 SMART CUBE	○	○	○	○
		全室独立設計	○	○	○	○
	鮮度保持 機能	氷点下ストッカーD	○	○	○	○
		切れちゃう瞬冷凍	○	○	○	○
		新鮮野菜室	○	○	○	○
	使いやすさ 機能	ワイドチルド	○	○	○	○
		セパレート ガラスシェルフ	○	○	○	○
		オートクローザー	○	○	○	○
	省エネ・ 節電機能	部屋別おまかせエコ	○	○	○	○
		パワーセーブモード	○	○	○	○
		節電モニター	○	○	○	○
		湿度センサー	○	○	○	○
	その他機能	まるごとクリーン清氷	○	○	○	○
		タッチ de アシスト	○	○	○	○
カラーラインアップ		-(W) クリスタルホワイト -(P) クリスタルロゼ -(BR) クリスタルブラウン				

商品名		三菱冷蔵庫 JX シリーズ			
ドア材		鋼板			
形名		MR-JX61Z	MR-JX53Z	MR-JX48LZ	
定格内容積		605L	525L	475L	
冷蔵室		327L	283L	233L	
野菜室		114L	98L	98L	
氷室		21L	18L	18L	
瞬冷凍室		40L	27L	27L	
冷凍室		103L	99L	99L	
外形寸法 (横幅×高さ×奥行)		685×1,821 ×738mm	650×1,821× 699mm	650×1,696× 699mm	
機能	構造	薄型断熱構造 SMART CUBE	○	○	○
		全室独立設計	○	○	○
	鮮度保持 機能	氷点下ストッカーD	○	○	○
		切れちゃう瞬冷凍	○	○	○
		新鮮野菜室	○	○	○
	使いやすさ 機能	ワイドチルド	○	○	○
		動くん棚	○(最上段)	○(最上段)	—
		ガラスシェルフ	○ (ワイドチルド上)	○ (ワイドチルド上)	○ (ワイドチルド上)
		オートクローザー	○	○	○
	省エネ・ 節電機能	部屋別おまかせエコ	○	○	○
		パワーセーブモード	○	○	○
		節電モニター	○	○	○
		湿度センサー	○	○	○
	その他機能	まるごとクリーン清氷	○	○	○
タッチ de アシスト		○	○	○	
カラーラインアップ		-(N) ローズゴールド -(RW) ロイヤルウッド			

商標関連

商標出願 5 件

特許関連

特許出願 6 件

製品担当

三菱電機株式会社 静岡製作所
〒422-8528 静岡市駿河区小鹿 3 丁目 18 番 1 号

お客様からのお問い合わせ先

三菱電機お客さま相談センター
フリーコール 0120-139-365